



ヒロセ技研

スティフナージャッキ

H鋼ウェブへの集中鉛直荷重の分散と偏心荷重対策に、H鋼専用「スティフナージャッキ」

1. 特長

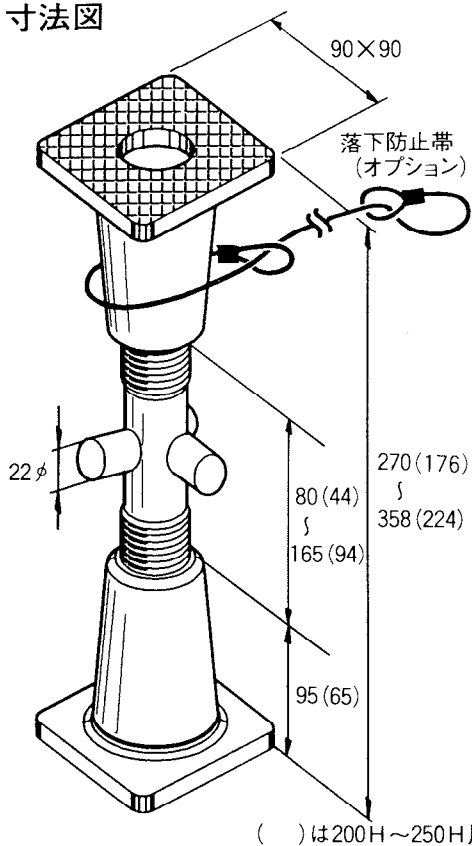
- 300H～400Hと200H～250H用のH鋼に対応できます。
 - 載荷重は20tまで御使用頂けます。
 - 鉄板をスティフナー・リップとして加工する手間(売切材)と修理費が省けます。
 - フランジ部の曲がりによる間隙のバラツキにもジャッキ機能で対応し、更にジャッキ台座面に滑り止め加工付きです。
 - H鋼材にほとんど傷が付きません。(補強材取付け取り外し時の溶接、ガス切断が不要です)
 - 溶融亜鉛メッキによる防錆加工で長期間御使用頂けます。
 - 簡易パイプハンドルによりスムーズな脱着操作が出来、架組み手間が非常に安くなります。
- その他、様々な特長を備えており、経済性と安全性をお約束致します。

2. 取扱要領

- スピンドル部の上下の長さを両端とも同じにして中央のハンドルを回転させてから伸ばして下さい。
- スティフナージャッキの最適セット位置は、H鋼材のウェブ中心とスティフナージャッキの中心を10cm程離れた位置です。
- 従来の腹起材とは用途が違い鉛直荷重受桁材専用の補強材ですので御注意下さい。(横にして使用すると脱落する恐れがあり危険です)
- 高所で使用の場合、落下防止帯(オプション)の装着を推奨致します。
- 安全の為、毎回使用後は、点検・グリースの補充等のメンテナンスを励行して下さい。

主要規格

寸法図



仕様

	300H～400H用	200H～250H用
全長	270～358mm	176～224mm
材質	FCD450相当品(鋳造品)	同左
自重	44N(4.5kg)	33N(3.4kg)
耐力	196KN(20tf)(max)	同左
オプション	ハンドルパイプ(架組み用)	同左

